

保育需要等実態調査 実施概要

1 目 的

「第二次中央区子ども・子育て支援事業計画」について、平成31年度の策定に向け、必要となる資料を収集するため保育需要等実態調査を行うとともに、調査結果の分析を行う。併せて、その分析結果に基づき、中央区の特徴や課題を抽出し、今後中央区が展開すべき子ども・子育て支援施策の方向性について方策案を提示する。

2 実施概要

(1) 調査地域

中央区全域

(2) 調査対象者

中央区に在住する就学前児童及び小学校児童を持つ保護者

(3) 標本数

就学前児童を持つ保護者 5,500人程度（調査時0～5歳人口の約50％）

小学校児童を持つ保護者 3,500人程度（調査時6～11歳人口の約50％）

【参考】平成25年度実施時標本数

就学前児童を持つ保護者 2,520人（調査時0～5歳人口の34.2％）

小学校児童を持つ保護者 1,512人（調査時6～11歳人口の30.3％）

(4) 抽出母体

住民基本台帳

(5) 調査方法

調査票の郵送配布、郵送回収（ハガキ督促1回）

(6) 設問数（今後、国からの通知により変更の可能性あり）

就学前児童用 約80問

小学校児童用 約50問

【参考】平成25年度実施時設問数

就学前児童用 67問

小学校児童用 34問

(7) 回収率

それぞれ60％程度の回収率の確保に努める

(8) その他

調査については委託して実施する